

2025年度入学生用 カリキュラムマップ

2025年度入学生用 共通カリキュラム

領域	授業科目	科目 ナンバリング	開講期間	開 講 年 次				ディプロマポリシー																											
				1	2	3	4	子 1	子 2	子 3	子 4	子 5	子 6	子 7	社 1	社 2	社 3	社 4	社 5	社 6	社 7	地 1	地 2	地 3	地 4	地 5	地 6	地 7							
A 知の礎	キリスト教学	K1A01K	後	○								○						○			○														
	哲学	K1A03K	後	○→								○						○					○												
	倫理学	K1A04K	前	○→								○						○					○												
	文学	K1A07K	前	○→					○	○						○	○		○					○											
	地理学	K1A08K	前	○→					○						○				○					○											
	文化人類学	K1B09K	後		○→				○			○				○								○											
	心理学入門	K1A11K	前	○→							○							○						○											
	法学	K1A12K	前	○→								○	○					○						○											
	日本国憲法	K1A13K	前・後	○→								○						○	○					○											
	経済学	K1A14K	後	○→					○			○				○								○											
	ジェンダー論	K1B15K	前・後		○→						○	○						○						○											
AIとデータサイエンス	K1A16K	前	○→															○						○			○								
B 社会と共に学ぶ	まつやま学	K2A01K	後	○→					○							○			○					○											
	正岡子規と伊予の文化	K2A02K	前	○→								○				○			○					○											
	茶道の文化	K2A03E	後	○→												○								○											
	ボランティア論	K2A05K	前	○→								○			○				○	○					○					○					
	社会起業論	K2B09K	後		○→																			○											
	生活の美術	K2A10E	後	○→					○									○						○											
	大学コンソーシアム共通科目Ⅰ	K2A06K	前（集中）	○→												○			○					○											
	大学コンソーシアム共通科目Ⅱ	K2A07K	前（集中）	○→												○			○					○											
	インディペンデント・スタディ	K2B08E	通年（集中）		○→							○												○											
	現代社会とライフデザイン	K3A01K	後	○→										○					○		○														
C ライフデザイン	女性とライフプランニング	K3A02E	後	○→								○						○																	
	フィジカルマネジメントと健康	K3A15K	後	○→						○																			○						
	ライフサイクルと健康	K3A03K	前（集中）	○→						○	○					○	○							○											
	栄養と食生活	K3A14K	前	○→										○					○										○						
	現代のメンタルヘルス	K3A04K	前	○→						○	○						○	○																	
	生涯スポーツⅠ	K3A05E	前・後	○→						○								○						○											
	生涯スポーツⅡ	K3A06E	後（集中）	○→						○								○						○											
	体育講義 ※	K3B09K	前		○→							○																							
	体育実技 ※	K3B10P	通 年		○→					○																									
	レクリエーション概論	K3A11K	後	○→						○														○											
	レクリエーション実技	K3A12P	前	○→						○								○																	
	レクリエーション指導実習	K3A13G	通年（集中）	○→						○								○						○											
	D 伝え合う力	英語Ⅰ ※1	K4A01E	前・後	○→								○							○										○					
英語Ⅱ ※1		K4A02E	後	○→															○										○						
観光英語		K4A07E	前	○→						○									○											○					
資格英語		K4A08E	後	○→																									○						
フランス語 ※1		K4A10E	前	○→						○																			○						
ドイツ語 ※1		K4A11E	後	○→																									○						
中国語 ※1		K4A12E	前	○→						○									○										○						
韓国・朝鮮語 ※1		K4A13E	後	○→						○																			○						
日本語 ※1		K4A14E	前	○→														○											○						
読書とコミュニケーション		K4A15E	後	○→									○																○						
日本語リテラシー		K4A11E	前	○→									○						○										○						
レポートライティング		K4A12E	後								○							○						○											
手話		K4B16E	前		○→														○											○					
ビジネスコミュニケーション		K4A20E	前	○→									○							○									○						
情報リテラシー ※2		K4A19E	前	○→															○										○						
海外語学・文化研修	K4A17G	後（集中）	○→						○											○								○							
国際事情研究	K4A16G	前（集中）	○→																	○									○						

専攻ごとに、各授業科目に該当するディプロマポリシーに○をつけています。（最大2つまで）

【心理子ども学科のディプロマポリシー】

本学は、教育理念と教育目的に基づき、所定の期間在学し、所定の単位を修得し、学生が卒業時までに身につけるべき3つの能力（知識・理解・技能、思考・判断・表現、関心・意欲・態度）を備えた人物に学士の学位を授与する。

【子ども専攻】

（知識・理解・技能）

1. 「子どもの発達」、「保育」、「教育」や現代の社会に関する幅広い知識と深い理解をもっている。
2. 深い人間理解に基づき、保育・教育で求められるコミュニケーション能力や発達支援に必要な実践的技能を身につけている。（思考・判断・表現）
3. 科学的、多角的、体系的に「子どもの発達」や「社会」を捉え、分析することができる。
4. 子どもを取り巻く社会事象について論理的、批判的に思考することができる。
5. 高い情報リテラシーを身につけ、自らの考えや意見を適切に表現することができる。（関心・意欲・態度）

6. 子どもや家庭、地域社会に深い関心を示し、対人支援や地域貢献に対して強い意欲をもっている。
7. 高い倫理観をもって、多様な人々と協働し、子どもを取り巻く様々な問題に対して進んで取り組むことができる。

【社会福祉専攻】

（知識・理解・技能）

1. 福祉さらには現代の社会や文化に関する幅広い知識と深い理解をもっている。
2. 深い人間理解に基づき、社会で求められるコミュニケーション能力や対人支援に必要な実践的技能を身につけている。（思考・判断・表現）
3. 科学的、多角的、体系的に「人間」や「社会」を捉え、分析することができる。
4. 人間の行動や社会事象について論理的、批判的に思考することができる。
5. 高い情報リテラシーを身につけ、自らの考えや意見を適切に表現することができる。（関心・意欲・態度）

6. 他者や地域社会に深い関心を示し、社会貢献に対して強い意欲をもっている。
7. 高い倫理観をもって、多様な人々と協働し、社会の課題解決に向けて進んで行動することができる。

【地域イノベーション専攻】

（知識・理解・技能）

1. 現代社会に関する幅広い知識と深い理解をもち、社会的な視点と思考力を身につけている。
2. データサイエンス分野に関する基本的な知識と技能を活用できる。（思考・判断・表現）
3. 科学的、多角的、体系的に「社会」を捉え、分析することができる。
4. データに応じた分析手法を選択して適切に実施し、得られた結果を可視化できる。
5. 持続可能な社会の実現のためにデータサイエンスの技術が不可欠であることを理解し、自らの専門領域に関連付けることができる。（関心・意欲・態度）
6. 高い倫理観をもって、多様な人々と協働することができる。
7. データの利活用を通じた地域の活性化や課題解決に向け、積極的に取り組むことができる。

2025年度入学生用 心理子ども学科 子ども専攻 専門教育科目

領域	授業科目	科目ナンバリング	開講期間	開 講 年 次				ディプロマポリシー						
				1	2	3	4	子	子	子	子	子	子	子
								1	2	3	4	5	6	7
知識・理解・技能	心理学概論	J1A01K	前	○→				○						
	臨床心理学概論	J1A02K	後	○				○					○	
	保育原理	J1A03K	前	○→				○					○	
	教育原論	J1A04K	前	○→				○						
	幼児と健康	J1A05K	前	○→				○		○				
	幼児と人間関係	J1A06K	後	○→				○		○				
	幼児と環境	J1A07K	前	○→				○		○				
	幼児と言葉	J1A08K	後	○→				○						
	幼児と音楽表現	J1A09K	前	○→				○						
	幼児と造形表現	J1A10K	前	○→				○						
	子ども英語実践	J1B19E	後		○→				○				○	
	保育内容総論	J1B21E	前		○			○			○			
	保育カリキュラム論	J1A22K	後	○				○	○					
	子どもの保健	J1A23K	後	○→				○	○					
	子どもの健康と安全	J1B24E	前		○→			○	○					
	子どもの食と栄養	J1A25E	後	○→										
	乳児保育Ⅰ	J1A26K	前	○→				○	○					
	乳児保育Ⅱ	J1C27E	後			○→			○	○				
	精神保健学	J1B28K	後		○→			○						○
	特別支援教育	J1B29E	後		○→				○					○
	社会的養護Ⅰ	J1A30K	後	○→				○		○				
	社会的養護Ⅱ	J1B31E	前		○→				○	○				
	子育て支援	J1C32E	前			○→		○		○				
	社会福祉学概論Ⅰ	J1A35K	前	○→				○						○
	社会福祉学概論Ⅱ	J1A36K	後	○→				○						○
	小児看護学	J1C44K	前			○→		○	○					
	子どもの食とアレルギー	J1C45K	前			○→		○	○					
	生命倫理	J1A46K	後	○→							○			
	子ども英語	J1B47E	前		○→							○		
	しののめ子ども学	J1A49K	前	○→				○		○				
	心理学	J1B50K	前		○→									
	教育心理学（保育の心理学）	J1B51K	前		○→			○		○				
	発達心理学	J1A52K	前	○→				○	○					
	子ども家庭支援の心理学	J1B53K	後		○→				○				○	
	健康の指導法Ⅰ	J1A54E	後	○				○	○					
	健康の指導法Ⅱ	J1C55E	前			○→		○	○					
	人間関係の指導法Ⅰ	J1B56E	前		○				○		○			
	人間関係の指導法Ⅱ	J1C57E	後			○→			○			○		
	環境の指導法Ⅰ	J1A58E	後	○				○		○				
	環境の指導法Ⅱ	J1C59E	前			○→		○	○					
	言葉の指導法Ⅰ	J1B60E	後		○			○	○					
	言葉の指導法Ⅱ	J1C61E	前			○→		○			○			
	表現の指導法Ⅰ	J1B62E	前・後		○			○	○					
	表現の指導法Ⅱ	J1C63E	後			○		○	○					
	幼児教育の方法	J1C64K	前			○→				○				
	幼児理解の理論と方法	J1D65E	前				○		○				○	
	ソーシャルワーク論Ⅰ	J1B66E	前	○→					○					
	ソーシャルワーク論Ⅱ	J1C67E	後	○→					○				○	
	ソーシャルワーク論Ⅲ	J1C68E	前		○→				○					
	ソーシャルワーク論Ⅳ	J1C69E	後	○→									○	○
	子ども家庭福祉	J1A70K	前	○→				○		○				
	愛媛のことばと文化	J1B71K	前		○→									
思考・判断・表現	自然教育演習	J2C17E	通年（集中）			○→						○	○	
	子ども表現演習	J2C22E	通年（集中）			○→						○	○	
	保育者論	J2C23K	前			○→		○			○			
	病児保育	J2C26E	後			○→					○	○		
	音楽Ⅰ（保育内容の理解と方法Ⅰ）	J2A27E	前	○→				○						
	音楽Ⅱ（保育内容の理解と方法Ⅱ）	J2A28E	後	○→				○						
	音楽Ⅲ（保育内容の理解と方法Ⅲ）	J2B29E	後		○→			○						
	音楽Ⅳ（保育内容の理解と方法Ⅳ）	J2C30E	前			○→		○						
	図画工作Ⅰ（保育内容の理解と方法Ⅴ）	J2A31E	後	○→				○						
	図画工作Ⅱ（保育内容の理解と方法Ⅵ）	J2B32E	前		○→				○					
	図画工作Ⅲ（保育内容の理解と方法Ⅶ）	J2C33E	後			○→		○		○				
	体育（保育内容の理解と方法Ⅷ）	J2C34E	前			○→								
	教育実習Ⅰ	J2B35G	後		○			○	○					○
	教育実習Ⅱ	J2C36G	通 年			○		○	○					○
	保育実習指導Ⅰ	J2B37E	通 年		○→			○						○
	保育実習指導Ⅱ	J2C38E	後			○		○						○
	保育実習指導Ⅲ	J2C39E	後			○		○						○
	保育実習Ⅰ	J2B40G	通年（集中）		○→			○						○
	保育実習Ⅱ	J2C41G	後（集中）			○								○
	保育実習Ⅲ	J2C42G	後（集中）			○		○						○
関心・意欲・態度	教育相談	J2B43K	後		○→			○						○
	ソーシャルワーク演習Ⅰ	J2A44E	後	○→					○					○
	ソーシャルワーク演習Ⅱ	J2B45E	前		○→				○					○
	ソーシャルワーク演習Ⅲ	J2B46E	後	○→					○					○
	ソーシャルワーク演習Ⅳ	J2C47E	前			○			○					○
	遊び研究	J3A01E	前	○→				○						○
	子ども家庭支援論	J3C02K	後			○→		○					○	
	保育・教職実践演習（幼稚園）	J3D05E	後				○					○		○
	地域福祉論Ⅰ	J3B06K	前		○→							○		
	保育におけるダイバーシティとインクルージョン	J3C72K	前			○→								○
	メディアとしての絵本Ⅰ	J3A19E	後（集中）	○→				○				○		
	メディアとしての絵本Ⅱ	J3B20E	前（集中）		○→				○					
	キャリア論Ⅰ	J3B21E	前		○→							○	○	
	キャリア論Ⅱ	J3B22K	後		○→							○	○	
ゼミナール	インターンシップ研修	J3C23G	通年（集中）			○→			○					○
	社会教育実践	J3A24E	通年（集中）	○				○					○	
	生きることの探究	J3B25E	後		○→							○		
	社会学概論	J3A26K	後	○→				○		○				
	教育社会学	J3C27K	後			○		○			○			
	社会福祉調査論	J3A28K	後	○→				○		○				
	統計学Ⅰ	J3A29K	前	○→				○	○					
	統計学Ⅱ	J3A30K	後	○→				○	○					
	統計学Ⅲ	J3B31K	前		○→									
	学びの基礎Ⅰ	J4A01E	前	○									○	
ゼミナール	学びの基礎Ⅱ	J4A02E	後	○										
	心理子ども基礎演習Ⅰ	J4B03E	前		○					○		○		
	心理子ども基礎演習Ⅱ	J4B04E	後		○					○		○		
	心理子ども演習	J4C05E	通 年			○						○	○	
	卒業研究	J4D06E	通 年				○				○	○		

2025年度入学生用 心理子ども学科 社会福祉専攻 専門教育科目

領域	授業科目	ナンバリング	開講期間	開 講 年 次				ディプロマポリシー						
				1	2	3	4	社	社	社	社	社	社	社
								1	2	3	4	5	6	7
知識・理解・技能	心理学概論	F1A01K	前	○→				○						
	発達心理学	F1A02K	前	○→				○		○				
	心理学	F1B03K	前		○→				○					
	臨床心理学概論	F1A04K	後	○				○					○	
	精神保健学	F1B05K	後		○→				○				○	
	カウンセリング演習	F1B06E	後		○→				○	○				
	社会福祉学概論Ⅰ	F1A07K	前	○→				○						○
	社会福祉学概論Ⅱ	F1A08K	後	○→				○					○	○
	医学概論	F1B09K	前		○→			○					○	
	保健医療サービス論	F1B10K	後		○→			○						
	社会学概論	F1A11K	前	○→				○		○				
	社会保障論Ⅰ	F1C12K	前			○→		○					○	
	社会保障論Ⅱ	F1C13K	後			○→		○					○	
	ソーシャルワーク演習Ⅰ	F1A14E	後	○→					○					○
	ソーシャルワーク演習Ⅱ	F1B15E	前		○→				○					○
	ソーシャルワーク演習Ⅲ	F1B16E	後		○→				○					○
	ソーシャルワーク演習Ⅳ	F1C17E	前			○			○					○
	ソーシャルワーク演習Ⅴ	F1C18E	前			○→			○					○
	スクールソーシャルワーク演習	F1B19E	前		○				○					○
	教育原論	F1A20K	前	○→					○	○				
	国際福祉	F1D21K	前（集中）				○	○		○				
	災害福祉	F1D22K	前（集中）				○			○			○	
	子ども英語	F1B23E	前		○→							○		
	子ども英語実践	F1B24E	後		○→				○				○	
	English Conversation	F1A25E	後	○→								○		
思考・判断・表現	Ready for Speech	F1B26E	前		○→							○		
	統計学Ⅰ	F1A27K	前	○→					○	○				
	統計学Ⅱ	F1A28K	後	○→					○	○				
	統計学Ⅲ	F1B29K	前		○→						○	○		
	しのめ子ども学	F2A30K	前	○→					○	○				
	地域社会学	F2A31K	後	○→						○				
	子ども家庭福祉	F2A32K	前	○→				○		○				
	高齢者福祉論	F2A33K	後	○→				○		○				
	障害者福祉論	F2A34K	前	○→						○				○
	公的扶助論	F2B35K	後		○→					○	○			
	権利擁護・成年後見制度論	F2C36K	前			○→				○	○			
	更生保護制度論	F2C37K	後			○→				○	○			
	社会福祉運営管理論	F2C38K	前			○→				○	○			
	社会福祉調査論	F2A39K	後	○→				○		○				
	社会調査法	F2B40K	前		○→					○		○		
	質的調査の手法と質的データの分析	F2B41K	後		○→					○	○			
	教育社会学	F2B42K	後		○→					○	○			
	生命倫理	F2A43K	後	○→							○			
	死生論	F2B44K	前		○→						○			
	SDGsとグローバル社会	F2B45K	前		○→			○					○	
	メディア社会論	F2B46K	後		○→							○		
	生きることの探究	F2B47K	後		○→							○		
関心・意欲・態度	地域福祉論Ⅰ	F3B48K	前		○→								○	
	地域福祉論Ⅱ	F3B49K	後		○→								○	
	ソーシャルワーク論Ⅰ	F3A50K	前	○→					○				○	
	ソーシャルワーク論Ⅱ	F3A51K	後	○→					○				○	
	ソーシャルワーク論Ⅲ	F3B52K	前		○→				○				○	
	ソーシャルワーク論Ⅳ	F3B53K	後		○→					○	○			
	ソーシャルワーク論Ⅴ	F3C54K	前			○→		○		○				
	ソーシャルワーク論Ⅵ	F3C55K	後			○→		○					○	
	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	F3B56E	通 年		○→				○					○
	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	F3C57E	前			○→			○					○
	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	F3C58E	後			○→			○					○
	ソーシャルワーク実習Ⅰ	F3B59G	後（集中）		○→				○					○
	ソーシャルワーク実習Ⅱ	F3C60G	通年（集中）			○→			○					○
	スクールソーシャルワーク論	F3A61K	後	○→					○				○	
	スクールソーシャルワーク実習指導	F3C62E	後			○								○
	スクールソーシャルワーク実習	F3D63G	通年（集中）				○		○					○
	多文化コミュニケーション	F3B64K	後		○→							○		○
	キャリア論Ⅰ	F3B65E	前		○→							○	○	
	キャリア論Ⅱ	F3B66K	後		○→							○	○	
	インターンシップ研修	F3C67G	通年（集中）			○→			○					○
	社会教育実践	F3A68G	通年（集中）	○					○				○	
	メディアとしての絵本Ⅰ	F3A69E	後（集中）	○→					○				○	
	メディアとしての絵本Ⅱ	F3B70E	前（集中）		○→				○				○	
	愛媛のことばと文化	F3B71K	前		○→			○						
ゼミナール	学びの基礎Ⅰ	F4A72E	前	○									○	
	学びの基礎Ⅱ	F4A73E	後	○									○	
	心理子ども基礎演習Ⅰ	F4B74E	前		○					○		○		
	心理子ども基礎演習Ⅱ	F4B75E	後		○					○		○		
	心理子ども演習	F4C76E	通 年			○					○	○		
	卒業研究	F4D77E	通 年				○				○	○		

2025年度入学生用 心理子ども学科 地域イノベーション専攻 専門教育科目

領域	授業科目	ナンバリング	開講期間	開講年次				ディプロマ・ポリシー						
				1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7
（分析技法に関する科目）	データリテラシー	B1A71K	前	●					○			○		
	情報倫理	B1A72K	前	○									○	
	データサイエンス入門	B1B73K	後		●				○					
	プログラミング演習Ⅰ	B1B74E	前		○				○					
	プログラミング演習Ⅱ	B1B75E	後		○				○		○			
	基礎統計学	B1B76K	前		○				○					
	応用統計学	B1B77E	後		○				○		○			
	データベース概論	B1B78K	前		○				○					
	データサイエンス入門演習	B1C79E	前						○				○	
	情報処理概論	B1C80K	前			○								
	情報処理演習	B1C81E	後			○				○		○		
	マルチメディア演習	B1C82E	前			○			○				○	
	心理学概論	D1A01K	前	○				○						
心理・コミュニケーション	発達心理学	D1A02K	前	○				○		○				
	精神保健学	D1B03K	後		○		○						○	
	多文化コミュニケーション	D1A04K	後		○					○			○	
	コミュニケーション演習	D1A05E	後	○			○							
	キャリア論Ⅰ	D1B06E	前		○								○	
	キャリア論Ⅱ	D1B07K	後		○								○	
	ホスピタリティ論	D1B08K	前		○					○				
	リーダーシップ論	D1B09K	後		○								○	
	ファシリテーション演習	D1C10E	前			○							○	
	多文化ビジネスコミュニケーション	D1C11K	後			○							○	
	生きることの探究	D1B12E	後		○		○						○	
	愛媛のことばと文化	D1B13K	前		○								○	
	食とデジタルデザイン	D1C14E	後			○							○	○
	メディアとしての絵本Ⅰ	D1A15E	後（集中）	○			○							
	メディアとしての絵本Ⅱ	D1B16E	前（集中）		○		○						○	
	子ども英語	D1B17K	前		○								○	
	子ども英語実践	D1C18E	後		○								○	
	English Conversation	D1C19E	後	○									○	
	Ready for Speech	D1C20E	前		○								○	
社会	社会教育実践	D1A21G	通年集中	○			○							○
	インターンシップ研修	D1C22G	通年（集中）			○								○
	地域イノベーション特別演習	D1C23E	前			○						○		○
	しの子ども学	D2A24K	前	●					○					
	社会学概論	D2A25K	前	○				○						
	社会福祉入門	D2A26K	前	○				○						
	社会調査の基礎	D2A27K	後	○				○		○				
	地域社会学	D2A28K	後	○			○							
	地域経済論	D2A29K	後	○					○		○			
	統計学Ⅰ	D2A30K	前	○					○	○				
	統計学Ⅱ	D2A31K	後	○					○					
	生命倫理	D2A32K	後	○				○		○				
	死生論	D2B33K	前		○			○		○				
	メディア社会論	D2B34K	後		○		○		○					
	SDGsとグローバル社会	D2B35K	前		○			○				○		
	生産と消費の人間学	D2B36K	後		○			○		○				
	調査・統計でみる現代社会	D2B37K	前		○			○		○				
	社会問題の社会学	D2B38K	後		○			○		○				
	地域福祉論Ⅰ	D2B39K	前		○			○						
	社会福祉運営管理論	D2C40K	前			○			○					
	国際福祉	D2D41K	前（集中）				○	○						
	災害福祉	D2D42K	前（集中）				○	○		○				
	ソーシャルワーク演習Ⅰ	D2A43E	後	○									○	
	社会調査法	D2B44K	前		○					○	○			
	質的調査の手法と質的データの分析	D2B45K	後		○					○	○			
	統計学Ⅲ	D2B46K	前		○				○					
	経済学演習	D2B47E	前		○					○		○		
	社会調査演習Ⅰ	D2C48E	前			○						○		○
	社会調査演習Ⅱ	D2C49E	後				○					○		○
ビジネス	経営学総論	D3A50K	前		○			○		○				
	観光ビジネス論	D3B51K	前		○				○					○
	簿記・会計	D3A52K	前		○					○				
	簿記演習	D3A53E	後		○					○				
	ファイナンシャル・プランニング演習	D3B55E	前		○			○		○				
	コンピュータ会計実務	D3B56E	後		○							○		
	企業分析演習	D3B57E	後		○					○				
	マーケティング基礎	D3A58K	前		○							○		○
	マーケティングリサーチ	D3B60E	前		○					○				○
	広告論	D3B61K	前		○						○		○	
	マーケティング応用	D3B62E	前		○						○		○	
	サービスマネジメント	D3B63K	後		○						○		○	
	ビジネスデザイン演習	D3C64E	前			○							○	○
ゼミナール	学びの基礎Ⅰ	D4A65E	前		●									○
	学びの基礎Ⅱ	D4A66E	後		●									○
	心理子ども基礎演習Ⅰ	D4B67E	前			●					○			○
	心理子ども基礎演習Ⅱ	D4B68E	後			●					○			○
	心理子ども演習	D4C69E	通年				●						○	○
	卒業研究	D4D70E	通年					●						○

●は必修科目

【教育目的】

対人理解・支援の基礎となる心理学的視点とコミュニケーション能力を身に付け、地域社会の課題を科学的に分析し、その解決策を提案・実践することができる人材を育成する。

【ディプロマポリシー】

1.現代社会に関する幅広い知識と深い理解をもち、社会的な視点と思考力を身につけている。

2.データサイエンス分野に関する基本的な知識と技能を活用できる。

3.科学的、多角的、体系的に「社会」を捉え、分析することができる。

4.データに応じた分析手法を選択して適切に実施し、得られた結果を可視化できる。

5.持続可能な社会の実現のためにデータサイエンスの技術が不可欠であることを理解し、自らの専門領域に関連付けることができる。

6.高い倫理観をもって、多様な人々と協働することができる。

7.データの利活用を通じた地域の活性化や課題解決に向け、積極的に取り組むことができる。

2025年度入学生用 特別開講科目

領域	授業科目	科目 ナンバリング	開講期間	開 講 年 次				ディプロマポリシー																											
				1	2	3	4	子 1	子 2	子 3	子 4	子 5	子 6	子 7	社 1	社 2	社 3	社 4	社 5	社 6	社 7	地 1	地 2	地 3	地 4	地 5	地 6	地 7							
特別 開講	心理子ども特講Ⅰ		通年(集中)	○→																															
	心理子ども特講Ⅱ		前	○→																															
	心理子ども特講Ⅲ		後	○→																															
	心理子ども特別演習		前	○→																															
	心理子ども講義		後	○→																															

(注)
1. 免許・資格欄の●は必修科目、○は選択科目を示す。
2. 開講期間については、変更する場合がある。